

☆クイズ☆ わたしはだれでしょう？



みみ



くち・はな



つめ

ヒント♪ 全身が白い毛でおおわれているよ
答えは正解の動物の近くに掲示しています

獣医つれづれ日記 vol.17 ~ヒミツの治療法? 第2弾~

動物園ではちょっとヘンテコな治療をすることがあります。

ある日、フラミンゴが足を痛そうにしている、との相談が担当者からありました。実はフラミンゴの足指のヒビ割れは長年の悩みでして、とりあえず毎回、水ばんそうこうのスプレーで応急処置をするのですが、すぐにはがれてしまって再発するのです。相手が人間であれば「クリーム塗って手袋はめて」とできるのですが、なんせ相手はフラミンゴ。すぐに水に入ってしまうからそんなことはできません。



何か良い方法はないかな〜と悩みつつ、思いついたのは「ワカメ療法」！生体用の速乾性接着剤で足指のバクリ割れたヒビ部分をコーティングしたうえ、接着剤で地面と足がくっつかないようにワカメでカバー！「別にワカメでなくてもいいのでは。」という声が聞こえてきそうですが、接着剤にぴったりくっつき、薄くて濡れても問題なく、はずれた時に食べても大丈夫であることが条件で、それを満たすものがワカメだったのです！

さっそく治療開始。担当者の不信の目をひしひしと背中に感じつつ、フラミンゴの足指にワカメをペタリ。果たして結果は…。おおっ！治療直後から患者はしっかりとした足取りで歩き、1か月近く経過してからも再発は見られません。これは日本ワカメ学会(?)で発表できるかも？

おかしな事をしているようですが、失敗を恐れずチャレンジする心意気って大切ですよ(笑)？

獣医師M.S

おびひろ動物園情報誌『Zoo Zoom おびひろ』平成28年度秋号

発行日：平成28年9月1日

編集・発行：おびひろ動物園 〒080-0846 帯広市字緑ヶ丘2番地

TEL：0155-24-2437 E-mail：zoo@city.obihiro.hokkaido.jp

ホームページ：http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/zoo/

ブログ：http://www.mytokachi.jp/bp/obihirozoo/

ブログ携帯版
はコチラから



平成28年度
秋号

Zoo Zoom おびひろ



アカコンゴウインコの『パセリ』(オス・16歳)

大型インコの仲間は人間の2~4歳程度に相当する知能を持っています。飼育員にベッタリと甘えてくる日もあれば、ツンと気取ってそっぽを向く日も。まるで小さな子供のように目まぐるしく表情が変わるパセリから、今日も目が離せません。

撮影：宮澤 龍彦



マシロの
すくすく
きろく。

平成28年3月20日、ゴマフアザラシのモモがメスのあかちゃんを出産しました。おびひろ動物園では実に23年ぶりのアザラシの誕生です。

1



03/20
Happy
Birth
Day!!



お母さん
モモ (23歳)

2

モモの授乳を確認しー安心。
生まれたばかりのあかちゃんは真っ白い毛におおわれています。



4

およげた!



もぐれた!

5

BEFORE → AFTER



6

ぎこちなかった泳ぎもすくすく上手になり、生後約2週間になると生まれた時の白いふわふわの毛は抜け変わり、名前のおりのゴマもようになりました。さらに生後3週間目には離乳して魚を食べられるようになり、すっかり立派なゴマフアザラシになりました。

05/25
愛称

マシロ

に決まりました!

Swimming

3

あかちゃんアザラシの成長はあっという間！
生後6日目にはプールで泳ぐ練習をはじめました。
最初はほんのすこしの浅い水からスタート。
飼育員たちが見守るなか、はじめて水に入ったあかちゃんは一生懸命ヒレを動かして泳いでいました。
プールデビューはなかなかいい調子です。



7

アザラシの親子は生後1ヶ月で親離れ、子離れが終わって独立します。マシロは小さくても、もう一人前のアザラシです。

お父さん
カイ (23歳)

8

生後半年をすぎたマシロはよく食べ、よく眠ってすくすく成長しています!



あいにきてね!

9

育児のじゃまをしてしまうため別室で生活していたカイも合流し、親子3頭でなかよく暮らしています。